

【 調 査 結 果 】

1 発育状態

(1) 身長・体重・座高の県平均値

平成21年度の児童等の身長・体重・座高の年齢別県平均値は、表-1のとおりである。

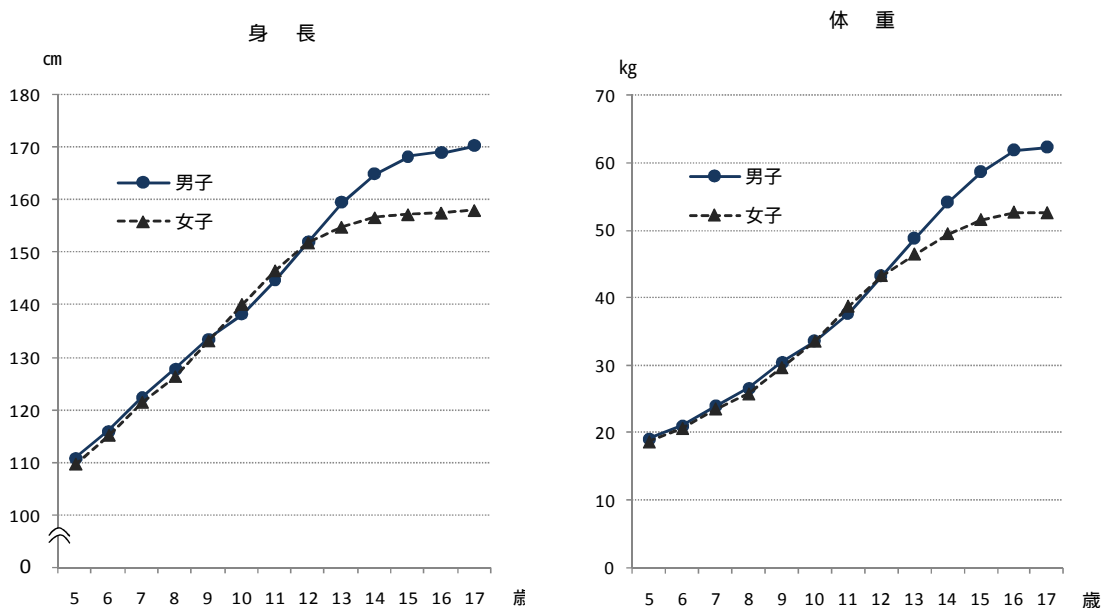
男女を比較すると、身長では10・11歳で、体重では11歳で女子が男子を上回っている。この年齢を過ぎると、身長では12歳から、体重では13歳から男子が女子を大きく上回り、17歳でその差は最も大きくなっている。(身長差12.3cm、体重差9.8kg)

(表-1、図-1)

表-1 身長・体重・座高の年齢別県平均値

区 分		男 子			女 子		
		身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)	身長(cm)	体重(kg)	座高(cm)
幼稚園	5 (歳)	110.9	19.1	62.1	109.7	18.6	61.4
小学校	6	116.0	21.0	64.6	115.2	20.6	64.2
	7	122.4	23.9	67.5	121.5	23.5	67.1
	8	127.9	26.6	69.9	126.4	25.7	69.3
	9	133.6	30.4	72.6	133.2	29.6	72.5
	10	138.3	33.6	74.7	140.2	33.5	75.8
	11	144.7	37.6	77.5	146.6	38.7	79.1
中学校	12	152.1	43.2	80.8	151.9	43.2	82.0
	13	159.5	48.8	84.7	154.9	46.4	83.5
	14	164.9	54.1	87.9	156.7	49.4	84.9
高等学校	15	168.3	58.6	90.3	157.3	51.5	85.4
	16	169.1	61.8	90.9	157.6	52.6	85.5
	17	170.4	62.3	91.5	158.1	52.5	85.6

図-1 身長・体重の年齢別県平均値



(2) 30年前（昭和54年度）との比較

平成21年度の児童等の発育状態の県平均値を30年前（昭和54年度）の親世代と比較すると、差が最も大きいのは、身長では男子が12歳（3.6cm）、女子は10歳（2.2cm）、体重では男子が16歳（3.6kg）、女子は9・12歳（1.8kg）であった。

また、身長に占める足の長さ（身長から座高を引いたもの）の割合を親世代と比較すると、14～17歳で男子女子ともに親世代より割合が小さくなっている。（表-2、図-2、表-3）

表-2 身長・体重・座高の県平均値（30年前との比較）

区分	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)				
	平成21年度 (a)	昭和54年度 (b)	差 (a-b)	平成21年度 (a)	昭和54年度 (b)	差 (a-b)	平成21年度 (a)	昭和54年度 (b)	差 (a-b)		
男 子	幼稚園 5(歳)	110.9	110.0	0.9	19.1	18.9	0.2	62.1	62.2	0.1	
	小学校 6	7	116.0	115.3	0.7	21.0	20.5	0.5	64.6	64.4	0.2
		8	122.4	120.7	1.7	23.9	22.9	1.0	67.5	67.0	0.5
		9	127.9	126.7	1.2	26.6	25.4	1.2	69.9	69.8	0.1
		10	133.6	131.1	2.5	30.4	28.2	2.2	72.6	71.4	1.2
		11	138.3	136.8	1.5	33.6	31.8	1.8	74.7	74.0	0.7
		12	144.7	141.7	3.0	37.6	35.0	2.6	77.5	76.0	1.5
	中学校 12	13	152.1	148.5	3.6	43.2	40.3	2.9	80.8	79.3	1.5
		14	159.5	157.2	2.3	48.8	46.2	2.6	84.7	83.4	1.3
		15	164.9	162.5	2.4	54.1	50.7	3.4	87.9	86.1	1.8
		16	168.3	166.8	1.5	58.6	56.4	2.2	90.3	89.0	1.3
17		169.1	168.8	0.3	61.8	58.2	3.6	90.9	90.3	0.6	
女 子	幼稚園 5(歳)	109.7	109.2	0.5	18.6	18.4	0.2	61.4	62.0	0.6	
	小学校 6	7	115.2	114.5	0.7	20.6	20.2	0.4	64.2	64.2	0.0
		8	121.5	120.0	1.5	23.5	22.2	1.3	67.1	66.6	0.5
		9	126.4	125.8	0.6	25.7	25.1	0.6	69.3	69.2	0.1
		10	133.2	131.2	2.0	29.6	27.8	1.8	72.5	71.5	1.0
		11	140.2	138.0	2.2	33.5	32.4	1.1	75.8	74.6	1.2
		12	146.6	144.6	2.0	38.7	37.1	1.6	79.1	78.0	1.1
	中学校 12	13	151.9	150.0	1.9	43.2	41.4	1.8	82.0	81.1	0.9
		14	154.9	154.1	0.8	46.4	45.5	0.9	83.5	83.4	0.1
		15	156.7	155.9	0.8	49.4	48.9	0.5	84.9	84.4	0.5
		16	157.3	156.5	0.8	51.5	50.4	1.1	85.4	84.7	0.7
17		157.6	156.7	0.9	52.6	51.5	1.1	85.5	84.8	0.7	
17	158.1	157.2	0.9	52.5	51.7	0.8	85.6	84.9	0.7		

注意) 網掛け部分は、差が最大の数値を示す。

図 - 2 身長・体重（県平均値）の30年前の親世代との差

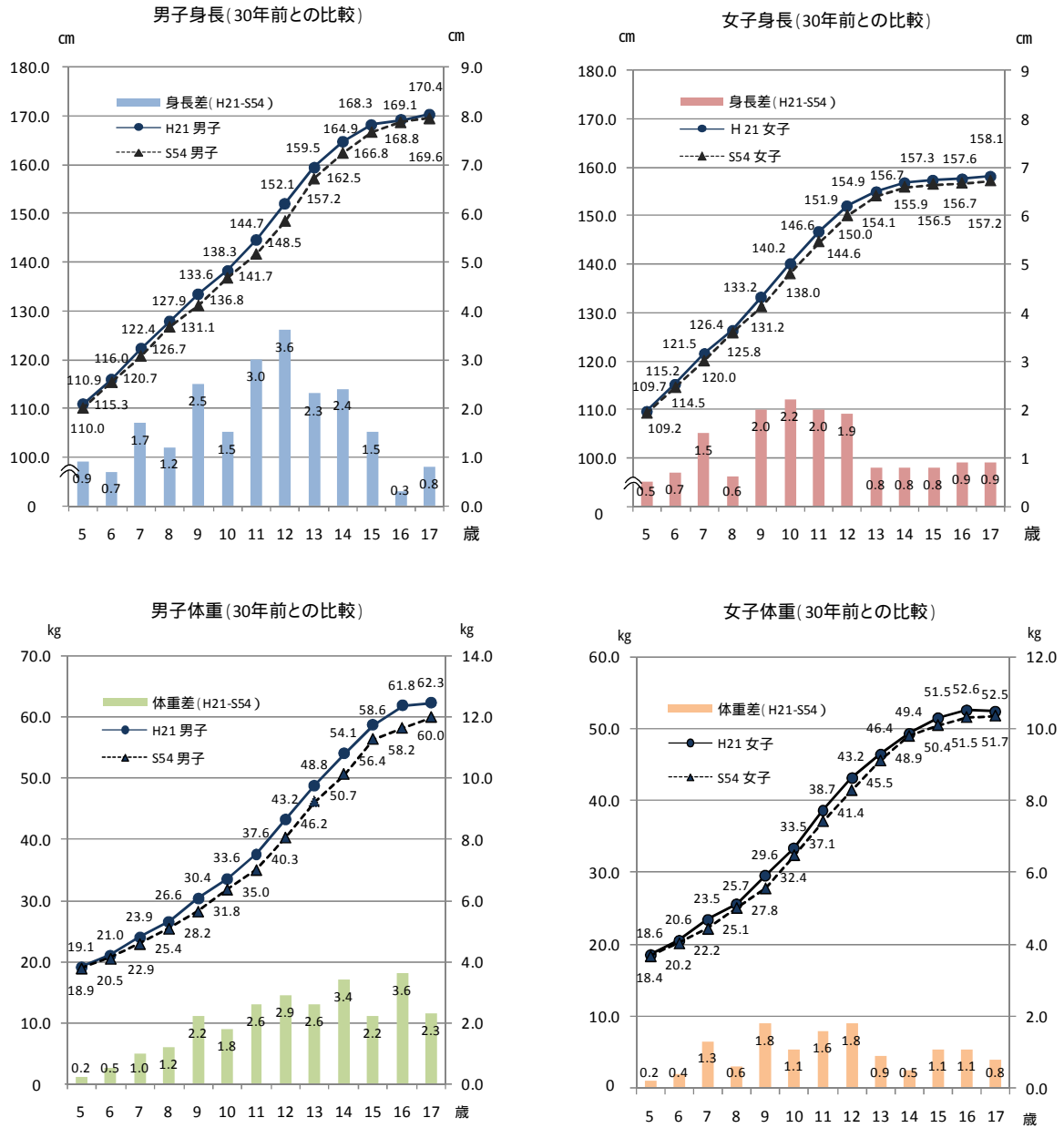


表 - 3 身長に占める足の長さの割合（親世代との比較）

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校			
	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	
男子	平成21年度(a)	44.0	44.3	44.9	45.3	45.7	46.0	46.4	46.9	46.9	46.7	46.3	46.2	46.3
	昭和54年度(b)	43.5	44.1	44.5	44.9	45.5	45.9	46.4	46.6	46.9	47.0	46.6	46.5	46.7
	差(a-b)	0.5	0.2	0.4	0.4	0.2	0.1	0.0	0.3	0.0	0.3	0.3	0.3	0.4
女子	平成21年度(a)	44.0	44.3	44.8	45.2	45.6	45.9	46.0	46.0	46.1	45.8	45.7	45.7	45.9
	昭和54年度(b)	43.2	43.9	44.5	45.0	45.5	45.9	46.1	45.9	45.9	45.9	45.9	45.9	46.0
	差(a-b)	0.8	0.4	0.3	0.2	0.1	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1

注意) 身長に占める足の長さの割合 = (身長 - 座高) / 身長 × 100

(3) 全国比較

身長は男子が5歳で、女子が17歳で全国平均を上回ったが、その他の年齢では全国平均と同じか下回った。

体重は男子が5・16歳を除いて、女子がすべての年齢で全国平均と同じか下回った。

(図 - 3、表 - 4)

図 - 3 身長・体重(県平均値)の全国平均との差

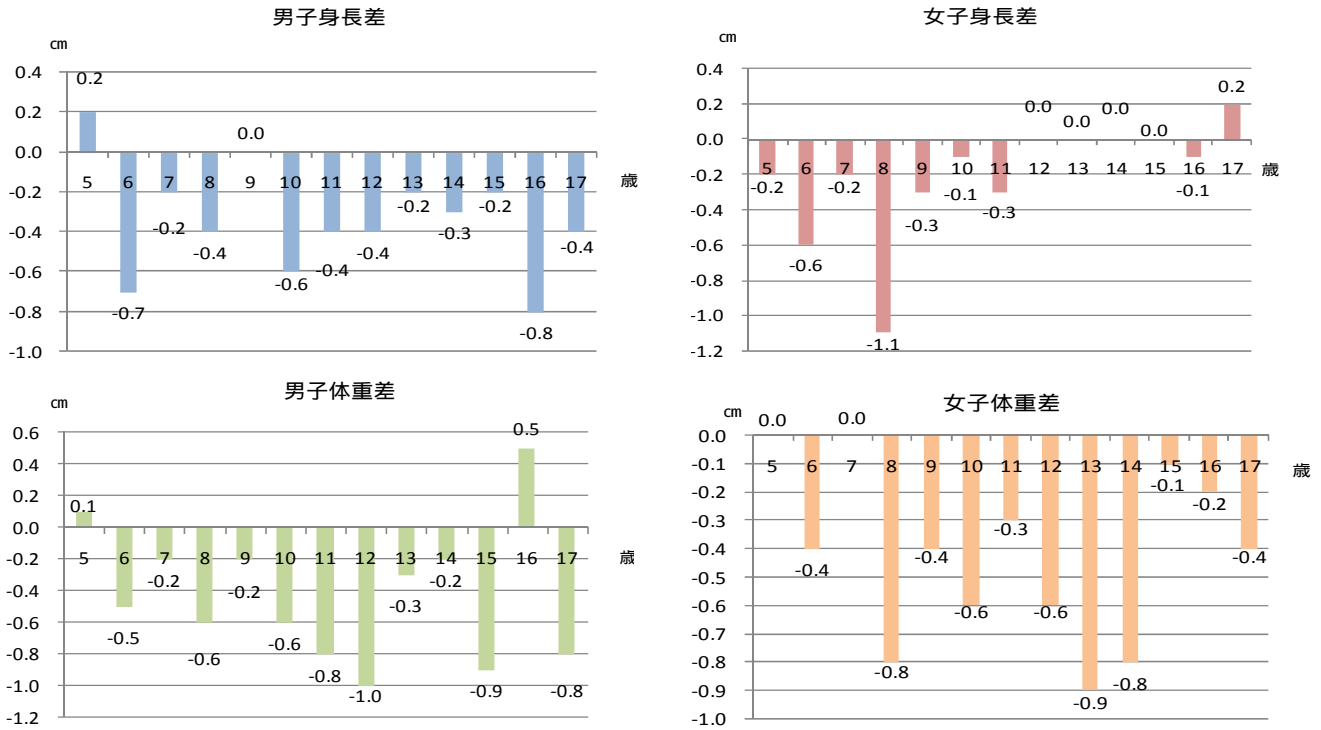


表 - 4 身長・体重・座高の全国平均との比較

区分	身長 (cm)			体重 (kg)			座高 (cm)				
	岐阜県	全国	差	岐阜県	全国	差	岐阜県	全国	差		
男	幼稚園 5 (歳)	110.9	110.7	0.2	19.1	19.0	0.1	62.1	61.9	0.2	
	小学校	6	116.0	116.7	0.7	21.0	21.5	0.5	64.6	64.9	0.3
		7	122.4	122.6	0.2	23.9	24.1	0.2	67.5	67.7	0.2
		8	127.9	128.3	0.4	26.6	27.2	0.6	69.9	70.3	0.4
	中学校	9	133.6	133.6	0.0	30.4	30.6	0.2	72.6	72.7	0.1
		10	138.3	138.9	0.6	33.6	34.2	0.6	74.7	75.0	0.3
		11	144.7	145.1	0.4	37.6	38.4	0.8	77.5	77.6	0.1
12		152.1	152.5	0.4	43.2	44.2	1.0	80.8	81.3	0.5	
女子	13	159.5	159.7	0.2	48.8	49.1	0.3	84.7	84.9	0.2	
	14	164.9	165.2	0.3	54.1	54.3	0.2	87.9	88.1	0.2	
	高等学校	15	168.3	168.5	0.2	58.6	59.5	0.9	90.3	90.3	0.0
		16	169.1	169.9	0.8	61.8	61.3	0.5	90.9	91.2	0.3
	17	170.4	170.8	0.4	62.3	63.1	0.8	91.5	91.8	0.3	
女	幼稚園 5 (歳)	109.7	109.9	0.2	18.6	18.6	0.0	61.4	61.5	0.1	
	小学校	6	115.2	115.8	0.6	20.6	21.0	0.4	64.2	64.5	0.3
		7	121.5	121.7	0.2	23.5	23.5	0.0	67.1	67.3	0.2
		8	126.4	127.5	1.1	25.7	26.5	0.8	69.3	70.0	0.7
	中学校	9	133.2	133.5	0.3	29.6	30.0	0.4	72.5	72.7	0.2
		10	140.2	140.3	0.1	33.5	34.1	0.6	75.8	75.9	0.1
		11	146.6	146.9	0.3	38.7	39.0	0.3	79.1	79.3	0.2
12		151.9	151.9	0.0	43.2	43.8	0.6	82.0	82.1	0.1	
高等学校	13	154.9	154.9	0.0	46.4	47.3	0.9	83.5	83.7	0.2	
	14	156.7	156.7	0.0	49.4	50.2	0.8	84.9	84.8	0.1	
	15	157.3	157.3	0.0	51.5	51.6	0.1	85.4	85.3	0.1	
	16	157.6	157.7	0.1	52.6	52.8	0.2	85.5	85.6	0.1	
	17	158.1	157.9	0.2	52.5	52.9	0.4	85.6	85.7	0.1	

注意) 網掛け部分は、差が最大を示す。

表 - 5 17歳男女の身長・体重・座高の全国順位

= 身長 =			= 体重 =			= 座高 =											
(男子)			(女子)			(男子)			(女子)								
順位	都道府県名	平均値(cm)	順位	都道府県名	平均値(cm)	順位	都道府県名	平均値(kg)	順位	都道府県名	平均値(kg)	順位	都道府県名	平均値(cm)	順位	都道府県名	平均値(cm)
全国平均		170.8	全国平均		157.9	全国平均		63.1	全国平均		52.9	全国平均		91.8	全国平均		85.7
1	秋田	172.4	1	秋田	159.3	1	岩手	66.3	1	秋田	55.2	1	岩手	92.4	1	秋田	86.5
2	青森	171.7	2	福井	158.9	2	青森	65.7	2	福島	54.8	2	秋田	92.3	2	京都	86.4
"	新潟	171.7	"	京都	158.9	"	秋田	65.7	3	山形	54.6	"	新潟	92.3	3	福井	86.3
4	岩手	171.6	4	新潟	158.7	4	宮城	64.9	4	岩手	54.5	"	富山	92.3	"	滋賀	86.3
5	富山	171.4	5	滋賀	158.5	5	徳島	64.6	"	佐賀	54.5	"	静岡	92.3	"	鳥取	86.3
"	福井	171.4	6	千葉	158.4	6	福島	64.5	6	高知	54.3	"	三重	92.3	6	山形	86.1
"	鳥取	171.4	"	神奈川	158.4	"	栃木	64.5	7	滋賀	54.1	"	兵庫	92.3	"	静岡	86.1
8	東京	171.2	8	山形	158.3	8	山梨	64.1	8	宮城	54.0	8	鳥取	92.3	8	青森	86.0
"	石川	171.2	"	石川	158.3	"	長野	64.1	9	長崎	53.9	9	青森	92.2	"	新潟	86.0
10	山梨	171.1	"	長崎	158.3	10	新潟	64.0	"	宮崎	53.9	"	福井	92.2	"	和歌山	86.0
11	神奈川	171.0	11	青森	158.2	"	兵庫	64.0	11	徳島	53.8	11	山形	92.1	"	長崎	86.0
"	静岡	171.0	"	埼玉	158.2	12	山形	63.9	12	青森	53.7	"	熊本	92.1	12	宮城	85.9
"	滋賀	171.0	"	富山	158.2	"	鳥取	63.9	13	群馬	53.6	13	福島	92.0	"	神奈川	85.9
"	京都	171.0	"	奈良	158.2	14	富山	63.8	"	京都	53.6	"	石川	92.0	"	富山	85.9
"	大阪	171.0	15	東京	158.1	"	福岡	63.8	15	栃木	53.5	"	山梨	92.0	"	山梨	85.9
"	兵庫	171.0	"	岐阜	158.1	"	熊本	63.8	"	福井	53.5	"	滋賀	92.0	"	三重	85.9
17	福島	170.9	"	鳥取	158.1	"	鹿児島	63.8	17	石川	53.4	"	大阪	92.0	17	群馬	85.8
"	千葉	170.9	18	群馬	158.0	18	長崎	63.6	"	長野	53.4	"	和歌山	92.0	"	石川	85.8
"	三重	170.9	"	静岡	158.0	19	千葉	63.3	"	奈良	53.4	"	福岡	92.0	"	長野	85.8
"	奈良	170.9	"	兵庫	158.0	20	北海道	63.2	20	島根	53.3	20	京都	91.9	20	岩手	85.7
21	北海道	170.8	21	栃木	157.9	"	群馬	63.2	21	埼玉	53.2	"	鳥根	91.9	"	福島	85.7
"	山形	170.8	"	山梨	157.9	"	福井	63.2	"	富山	53.2	"	高知	91.9	"	東京	85.7
"	愛知	170.8	"	三重	157.9	23	茨城	63.1	"	静岡	53.2	23	宮城	91.8	"	愛知	85.7
"	福岡	170.8	"	熊本	157.9	"	愛媛	63.1	24	新潟	53.1	"	長野	91.8	"	兵庫	85.7
25	宮城	170.7	25	宮城	157.8	25	愛知	63.0	"	岡山	53.1	"	奈良	91.8	"	山口	85.7
"	茨城	170.7	"	福島	157.8	26	東京	62.9	26	茨城	53.0	26	北海道	91.7	"	高知	85.7
"	群馬	170.7	"	愛知	157.8	"	石川	62.9	27	北海道	52.9	"	東京	91.7	27	北海道	85.6
"	和歌山	170.7	"	大阪	157.8	"	大阪	62.9	"	山梨	52.9	"	徳島	91.7	"	埼玉	85.6
"	長崎	170.7	"	愛媛	157.8	"	岡山	62.9	"	三重	52.9	"	長崎	91.7	"	岐阜	85.6
30	埼玉	170.6	30	北海道	157.7	"	高知	62.9	"	鳥取	52.9	30	栃木	91.6	"	大阪	85.6
"	熊本	170.6	"	長野	157.7	31	静岡	62.8	"	熊本	52.9	"	岡山	91.6	"	奈良	85.6
32	栃木	170.5	32	和歌山	157.6	"	三重	62.8	32	広島	52.8	"	愛媛	91.6	"	岡山	85.6
33	長野	170.4	33	岩手	157.5	"	奈良	62.8	33	福岡	52.7	"	鹿児島	91.6	"	徳島	85.6
"	岐阜	170.4	"	茨城	157.5	"	和歌山	62.8	34	岐阜	52.5	"	群馬	91.5	"	愛媛	85.6
"	香川	170.4	"	島根	157.5	35	京都	62.7	"	兵庫	52.5	"	埼玉	91.5	"	熊本	85.6
36	鹿児島	170.2	"	山口	157.5	"	広島	62.7	"	愛媛	52.5	"	神奈川	91.5	36	島根	85.5
37	岡山	170.1	"	宮崎	157.5	37	香川	62.6	"	大分	52.5	"	岐阜	91.5	"	福岡	85.5
"	山口	170.1	38	岡山	157.4	38	宮崎	62.5	"	鹿児島	52.5	"	愛知	91.5	38	広島	85.4
"	宮崎	170.1	"	徳島	157.4	39	岐阜	62.3	39	神奈川	52.4	"	香川	91.5	"	佐賀	85.4
40	島根	170.0	"	福岡	157.4	40	大分	62.2	"	和歌山	52.4	"	佐賀	91.5	"	宮崎	85.4
"	大分	170.0	"	大分	157.4	41	埼玉	62.1	41	大阪	52.3	"	沖縄	91.5	"	鹿児島	85.4
42	徳島	169.9	42	佐賀	157.3	"	滋賀	62.1	42	東京	52.2	42	茨城	91.4	42	栃木	85.3
"	愛媛	169.9	"	鹿児島	157.3	"	島根	62.1	"	香川	52.2	"	千葉	91.4	"	千葉	85.3
"	高知	169.9	44	広島	157.0	44	神奈川	61.6	44	千葉	52.1	"	広島	91.4	44	大分	85.2
45	広島	169.8	"	香川	157.0	45	佐賀	61.5	45	愛知	51.9	"	大分	91.4	45	茨城	85.1
"	佐賀	169.8	"	高知	157.0	46	沖縄	61.3	46	山口	51.7	46	宮崎	91.2	"	香川	85.1
47	沖縄	169.4	47	沖縄	156.1	47	山口	61.2	47	沖縄	50.9	47	山口	91.1	47	沖縄	85.0

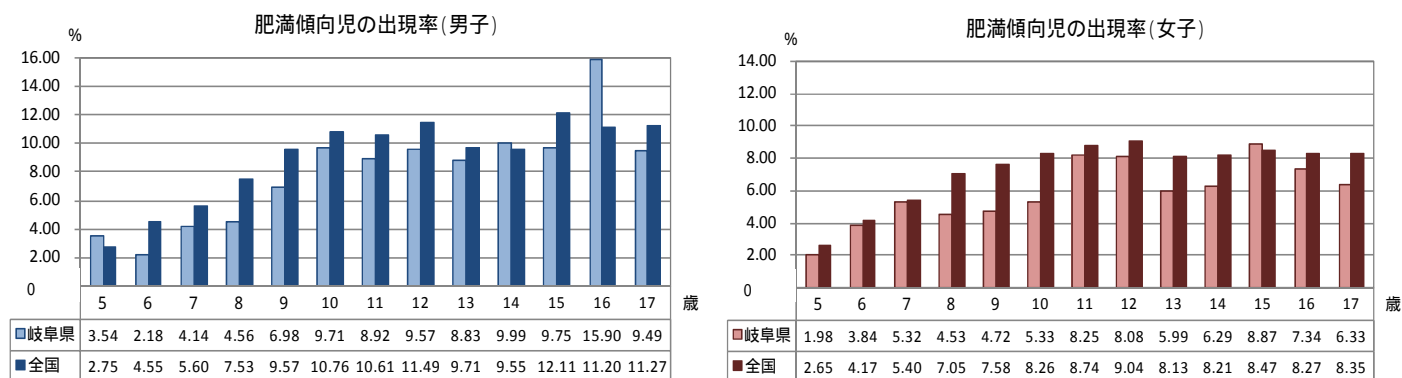
(4) 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

肥満傾向児の出現率は、男子が16歳(15.90%)、女子が15歳(8.87%)で最も高くなっている。全国平均と比較すると、男子は5・14・16歳を除き、女子は15歳を除き全国平均を下回った。

痩身傾向児の出現率は、男子が11・12歳(3.18%)、女子が13歳(6.37%)で最も高くなっている。全国平均と比較すると、男子は5・9～11・13～16歳を除き、女子は5・6・9歳を除き全国平均と同じか上回った。

(図 - 4)

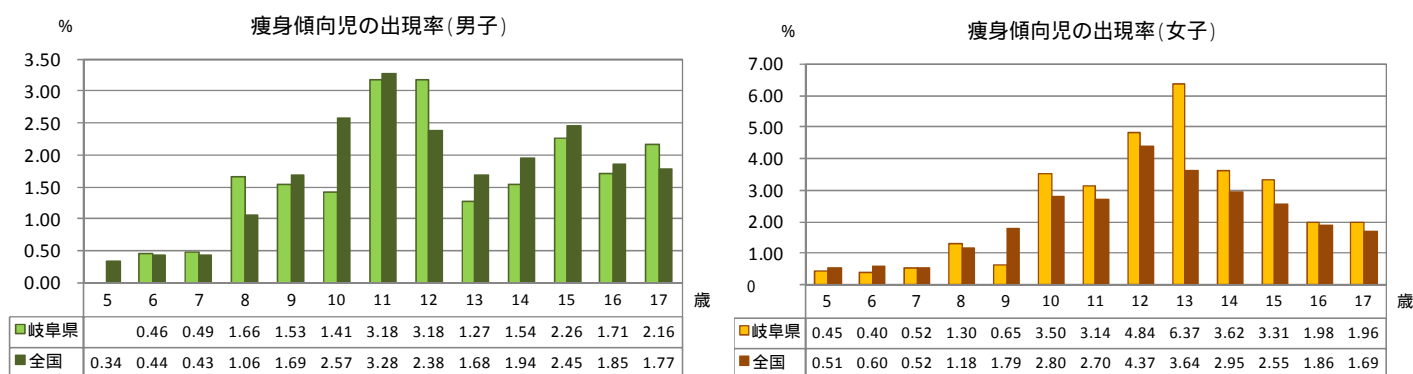
図 - 4 (a) 肥満傾向児の出現率



注意) 肥満傾向児：性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、この肥満度が20%以上の者

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

図 - 4 (b) 痩身傾向児の出現率



注意) 痩身傾向児：性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、この肥満度が-20%以下の者

$$\text{肥満度} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100(\%)$$

2 健康状態

(1) 疾病・異常の被患率

平成21年度の児童等の疾病・異常の被患率は、幼稚園・小学校で「むし歯(う歯)」が最も高く、中学校・高等学校では「裸眼視力(1.0未満)」が最も高くなっている。

「むし歯」の割合を年齢別にみると、9歳が69.1%と最も高くなっている。また、むし歯の処置完了者の割合は、9歳以上の年齢で未処置歯のある者の割合を上回っている。

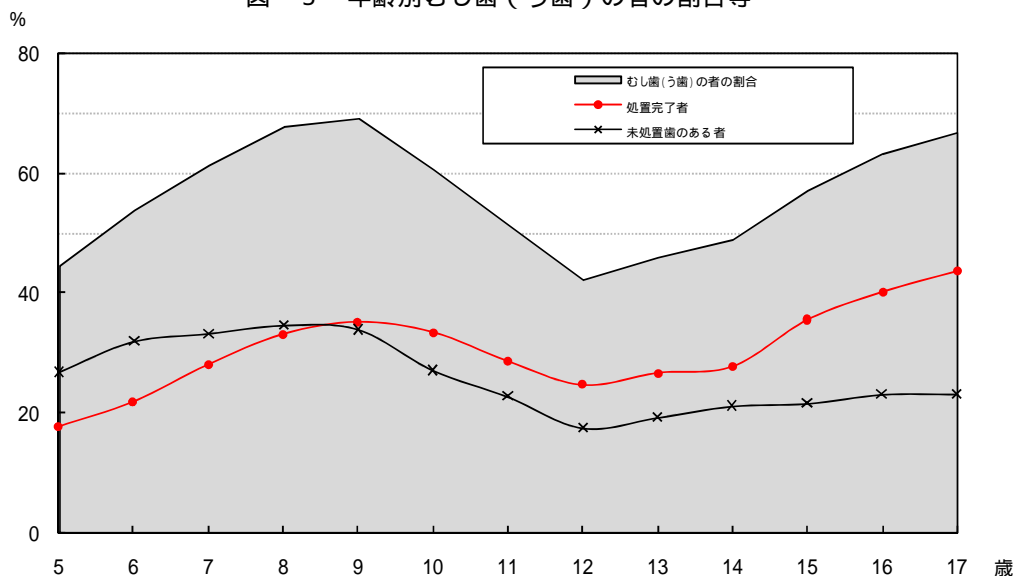
(表 - 6、図 - 5)

表 - 6 主な疾病・異常被患率

順位	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
	区分	%	区分	%	区分	%	区分	%
1	むし歯(う歯)	44.5	むし歯(う歯)	60.6	裸眼視力(1.0未満)	51.3	裸眼視力(1.0未満)	71.2
2	裸眼視力(1.0未満)	26.8	裸眼視力(1.0未満)	27.7	むし歯(う歯)	45.6	むし歯(う歯)	62.2
3	鼻・副鼻腔疾患	3.6	鼻・副鼻腔疾患	14.7	鼻・副鼻腔疾患	11.9	歯肉の状態	6.8
4	アトピー性皮膚炎	3.3	眼の疾病・異常	4.5	歯肉の状態	6.5	歯垢の状態	6.3
5	耳疾患	3.2	耳疾患	4.5	歯垢の状態	6.4	眼の疾病・異常	4.5

注意) 鼻・副鼻腔疾患の高等学校については、サンプル数が少ないため公表しない。

図 - 5 年齢別むし歯(う歯)の者の割合等



(2) 全国比較

疾病・異常の被患率を全国と比較すると、「裸眼視力」の1.0未満の者の割合については、幼稚園が1.9ポイント、高等学校が11.8ポイント全国平均を上回り、全国と同様年齢が上がるにつれ割合が高くなる傾向になっている。

また、「むし歯(う歯)」の被患率については、高等学校を除いて、幼稚園が2.0ポイント、小学校が1.2ポイント、中学校が7.3ポイント全国平均を下回り、「ぜん息」の被患率は、幼稚園が1.1ポイント、小学校が1.9ポイント、中学校が1.4ポイント、高等学校が1.1ポイント全国平均を下回った。

一方、「アトピー性皮膚炎」の被患率では、幼稚園が0.2ポイント、小学校が0.1ポイント、中学校及び高等学校が0.2ポイント、全国平均を上回った。

(表 - 7、図 - 6)

表 - 7 主な疾病・異常の被患率（全国平均との比較）

区 分	幼 稚 園		小 学 校		中 学 校		高 等 学 校	
	岐阜県	全 国	岐阜県	全 国	岐阜県	全 国	岐阜県	全 国
裸眼視力1.0未満の者	26.8	24.9	27.7	29.7	51.3	52.5	71.2	59.4
眼の疾病・異常	2.0	2.1	4.5	5.3	3.5	4.9	4.5	3.7
耳 疾 患	3.2	2.9	4.5	5.5	1.7	3.4	0.4	2.0
鼻・副鼻腔疾患	3.6	4.0	14.7	12.6	11.9	10.8	x	9.6
口腔咽喉頭疾患・異常	1.6	2.0	4.4	1.6	0.8	0.8	0.1	0.7
むし歯（う歯）	44.5	46.5	60.6	61.8	45.6	52.9	62.2	62.2
歯列・咬合	2.4	2.9	4.4	4.4	5.2	5.4	3.3	4.2
顎 関 節	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.5	0.2	0.6
歯垢の状態	1.1	1.1	3.7	3.2	6.4	5.2	6.3	5.3
歯肉の状態	-	0.3	2.7	2.2	6.5	4.9	6.8	5.4
アトピー性皮膚炎	3.3	3.1	3.4	3.3	2.8	2.6	2.6	2.4
心臓の疾病・異常	0.7	0.4	1.1	0.9	1.4	1.2	1.3	0.8
心電図異常	3.6	2.5	3.6	3.3	4.3	3.3
蛋白検出の者	0.2	0.6	0.4	0.8	2.9	2.5	2.7	2.9
寄生虫卵保有者	0.0	0.2	0.0	0.3
ぜん息	1.1	2.2	2.1	4.0	1.6	3.0	0.8	1.9
腎臓疾患	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	0.2	0.4	0.2
言語障害	2.1	0.6	0.8	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0

注意 1) この表は、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載があった者）の割合の推定値を示したものである。
 2) 小数点以下第2位を四捨五入している。
 3) 「x」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5%以上、受検者数が100人（5歳は50人）未満又は回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。
 4) 「0.0」は計数が単位未満の場合、「-」は該当者がいない場合、「...」は調査対象とならなかった場合を表す。
 5) 心電図検査については、6歳・12歳・15歳のみ実施している。
 6) 寄生虫卵検査については、5歳から8歳まで実施している。

図 - 6 裸眼視力、むし歯(う歯)、ぜん息、アトピー性皮膚炎被患率の全国平均との比較

